

科目名 看護管理と看護研究 時間割表記名 看護管理と看護研究	配当時期 3年次 単位数 1単位 時間数 30時間(15回)	講義担当者 内野かおり 倉富明美 安藤内美 松尾和美 前田志穂 黒木智鶴												
<p>事前学習内容</p> <p>【看護管理】テキストを用いて予習をして臨む。</p> <p>【看護研究】2年次の研究計画書を修正して講義に臨む。</p>														
<p>授業目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護サービスと経営、組織とマネジメント、リーダーシップ・メンバーシップ、看護職者の教育とキャリア開発について理解できる。</li> <li>2. 人権を尊重した行動が出来るためのホスピタリティの視点に立った考え方と行動の実際を理解できる。</li> <li>3. 事例研究を行い、対象の看護問題を明らかにし、看護を科学的根拠に基づいて看護を論理的に考えることができる。</li> <li>4. 自己の看護観を深めることができる。</li> </ol>														
<p>教育目標との関連</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された生活者として理解する。</li> <li>2. 人々が生活するうえでの健康の意味を、環境との相互作用の観点からりかいする。</li> <li>3. 対象の生活をよりよくするために、科学的根拠に基づいた看護を実践できる能力を養う。</li> <li>4. 人々の多様な価値観を尊重し、専門職業人として倫理観に基づいた看護を実践できる能力を養う。</li> <li>5. 保健医療福祉制度とそれに関わる職種の役割を理解し、チーム医療を実践するための基礎的能力を養う。</li> <li>6. 生涯にわたり自己を啓発し、国際的な視野にたつて活動できる姿勢を養う。</li> </ol>														
<p>授業の流れ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>学習内容と成果</th> <th>方法</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td> <p>【看護管理】</p> <p>1.看護とマネジメント</p> <p>1)看護管理とは</p> <p>2)マネジメントのプロセス、サイクル</p> <p>3)看護におけるマネジメントの変遷</p> <p>4)組織とマネジメント</p> <p>5)リーダーシップとマネジメント</p> <p>6)組織の調整</p> <p>7)組織と個人</p> </td> <td>講義</td> <td>テキスト①</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td> <p>2.看護サービスのマネジメント</p> <p>1)組織目標達成のマネジメント</p> <p>2)病院の組織と看護部の組織</p> <p>3)看護職員の職務</p> <p>4)看護提供システム</p> <p>5)看護単位の機能と特徴</p> <p>6)看護の人員配置基準と看護サービスの評価</p> <p>7)人事労務管理</p> </td> <td>講義</td> <td>テキスト①</td> </tr> </tbody> </table>			回	学習内容と成果	方法	備考	1	<p>【看護管理】</p> <p>1.看護とマネジメント</p> <p>1)看護管理とは</p> <p>2)マネジメントのプロセス、サイクル</p> <p>3)看護におけるマネジメントの変遷</p> <p>4)組織とマネジメント</p> <p>5)リーダーシップとマネジメント</p> <p>6)組織の調整</p> <p>7)組織と個人</p>	講義	テキスト①	2	<p>2.看護サービスのマネジメント</p> <p>1)組織目標達成のマネジメント</p> <p>2)病院の組織と看護部の組織</p> <p>3)看護職員の職務</p> <p>4)看護提供システム</p> <p>5)看護単位の機能と特徴</p> <p>6)看護の人員配置基準と看護サービスの評価</p> <p>7)人事労務管理</p>	講義	テキスト①
回	学習内容と成果	方法	備考											
1	<p>【看護管理】</p> <p>1.看護とマネジメント</p> <p>1)看護管理とは</p> <p>2)マネジメントのプロセス、サイクル</p> <p>3)看護におけるマネジメントの変遷</p> <p>4)組織とマネジメント</p> <p>5)リーダーシップとマネジメント</p> <p>6)組織の調整</p> <p>7)組織と個人</p>	講義	テキスト①											
2	<p>2.看護サービスのマネジメント</p> <p>1)組織目標達成のマネジメント</p> <p>2)病院の組織と看護部の組織</p> <p>3)看護職員の職務</p> <p>4)看護提供システム</p> <p>5)看護単位の機能と特徴</p> <p>6)看護の人員配置基準と看護サービスの評価</p> <p>7)人事労務管理</p>	講義	テキスト①											

	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)勤務時間管理</li> <li>(2)雇用形態</li> <li>(3)ワークライフバランス</li> </ul>		
3	<p>3.ホスピタリティの概念と専門職業人としてのマナー</p> <p>1)ホスピタリティの概念</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)サービスとは</li> <li>(2)QOL とホスピタリティ</li> <li>(3)医療福祉における顧客満足度</li> <li>(4)医療福祉におけるもてなし</li> </ul> <p>3)専門職業人としてのマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)看護師に求められるマナー</li> <li>(2)クレーム対応と安全管理</li> <li>(3)サービスの品質と顧客の期待、接遇</li> <li>(4)看護師自身のマネジメント(健康管理)</li> </ul>	講義	テキスト①
4	<p>4.物的資源管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1)施設・設備環境</li> <li>2)物品供給システム、SPD</li> <li>3)医療用機器等の管理</li> <li>4)薬物の取り扱いと管理</li> <li>5)危険物の管理</li> <li>6)廃棄物の管理</li> </ul> <p>5.情報のマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1)情報の種類と管理</li> <li>2)守秘義務、プライバシーの保護</li> <li>3)情報開示への対応</li> </ul>	講義	テキスト①
5	<p>6.看護ケアのマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1)看護基準、看護手順</li> <li>2)看護必要度評価</li> <li>3)診療報酬と看護</li> </ul>	講義	テキスト①
6	<p>7.保健医療福祉チームとの協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1)多職種との協働 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)チーム医療の推進に関する考え</li> <li>(2)医療チームでの情報の伝達・共有</li> <li>(3)多職種のチームワークとコミュニケーション</li> </ul> </li> <li>2)多職種チームワークにおけるクリティカル・パスの役割</li> <li>3)医療の質の評価; 病院機能評価、患者満足度評価</li> </ul>	講義	テキスト①
7	<p>8.看護職者の教育とキャリア開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1)キャリア形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)クリニカル・ラダー <ul style="list-style-type: none"> <li>卒後教育、現任教育、生涯教育</li> </ul> </li> <li>(2)専門看護師、認定看護師</li> </ul> </li> <li>2)臨床における看護職員の人材育成の実際</li> </ul>	講義	テキスト①
8	筆記試験(45分)	試験(筆記)	

9	【看護研究】	課題	テキスト② 2 年次履修科目 「看護研究演習」で立案した 研究計画書をもとに、事例研究 に取り組む。 * 13 回目 45 分
10	1. 事例研究の準備 1)研究計画書の追加・修正		
11	2. 看護実践の整理		
12	3. 論文の作成		
13	4. 発表原稿の作成 (13 回:45 分)		
14	5. 研究発表	発表会	
15			
<p>受講上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題レポート、発表についてはルーブリックを示して評価する。</li> <li>○事前・事後学習をきちんと行う。</li> </ul>			<p>評価方法</p> <p>筆記試験 レポート</p>
<p>受講上の注意</p> <p>【看護管理】筆記試験、課題レポート、出席状況や授業中の態度も加味して総合的に評価する。</p> <p>【看護研究】評価表による評価、発表会の参加態度、研究の進捗状況や提出状況など総合的に評価する。</p>			
<p>使用するテキスト</p> <p>①系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践〔1〕看護管理 医学書院</p> <p>参考文献:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①看護者の基本的責務 定義・概念/基本法/倫理 日本看護協会出版会</li> <li>②看護のためのわかりやすいケーススタディの進め方 照林社</li> <li>③看護における研究第2版 日本看護協会出版会</li> </ul>			